



## 平成28年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年4月28日

上場会社名 株式会社 三東工業社 上場取引所 東  
 コード番号 1788 URL http://santo.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥田 克実  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 矢森 貞行 TEL 077-553-1111  
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年6月期第3四半期の業績（平成27年7月1日～平成28年3月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第3四半期	4,217	△0.6	198	△11.0	196	△11.1	178	△10.4
27年6月期第3四半期	4,242	9.5	222	410.2	221	408.5	199	619.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第3四半期	26.05	—
27年6月期第3四半期	29.08	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年6月期第3四半期	4,377	2,591	59.2
27年6月期	3,743	2,477	66.2

(参考) 自己資本 28年6月期第3四半期 2,591百万円 27年6月期 2,477百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年6月期	—	0.00	—		
28年6月期（予想）				4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成27年6月期の期末配当金の内訳：普通配当4円00銭 記念配当1円00銭

### 3. 平成28年6月期の業績予想（平成27年7月1日～平成28年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	△0.5	80	△49.1	80	△48.9	70	△50.9	10.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年6月期3Q	6,860,000株	27年6月期	6,860,000株
② 期末自己株式数	28年6月期3Q	4,220株	27年6月期	4,220株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年6月期3Q	6,855,780株	27年6月期3Q	6,855,780株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
（継続企業の前提に関する注記） .....	7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策の効果もあって緩やかな回復基調が続いております。

一方、建設業界につきましては、民間部門では堅調な企業収益を背景とした設備投資の拡大や住宅投資の持ち直しなど積極的な動きがありますが、公共投資では前向きな動きがみられるものの力強さを欠いており、総じて先行きは不透明であります。

このような経済状況下、当社は現場力の強化、経費削減及びリスク管理の強化を重点的に取り組み、競争力を高める努力をしてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高4,217百万円（前年同四半期比0.6%減）、営業利益198百万円（前年同四半期比11.0%減）、経常利益196百万円（前年同四半期比11.1%減）、四半期純利益178百万円（前年同四半期比10.4%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①土木部門

土木部門の受注工事高は、2,207百万円（前年同四半期比16.1%減）となり、完成工事高2,140百万円（前年同四半期比16.0%減）、セグメント利益65百万円（前年同四半期比39.4%減）となりました。

## ②建築部門

建築部門の受注工事高は、1,722百万円（前年同四半期比70.0%増）となり、完成工事高2,053百万円（前年同四半期比23.0%増）、セグメント利益117百万円（前年同四半期比18.0%増）となりました。

## ③不動産部門

不動産部門の売上高は23百万円（前年同四半期比0.7%増）、セグメント利益15百万円（前年同四半期比1.4%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は3,503百万円となり、前事業年度末に比べ696百万円増加いたしました。これは主に現金預金が774百万円増加したことによるものであります。固定資産は874百万円となり、前事業年度末に比べ62百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が時価の下落に伴い43百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は4,377百万円となり、前事業年度末に比べ633百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は1,728百万円となり、前事業年度末に比べ525百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は57百万円となり、前事業年度末と比べ5百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が13百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,785百万円となり、前事業年度末に比べ519百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は2,591百万円となり、前事業年度末に比べ114百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は59.2%（前事業年度末は66.2%）となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、資材や人件費の高騰など、建設業界を取り巻く経営環境が依然として不透明であることから、現時点におきましては、平成27年10月30日に公表の通期業績予想から変更しておりません。今後の市場動向などを踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,210,447	1,984,618
受取手形・完成工事未収入金等	1,264,240	1,225,685
有価証券	21,542	11,430
販売用不動産	206,897	206,897
その他	116,441	88,109
貸倒引当金	△12,600	△13,500
流動資産合計	2,806,968	3,503,240
固定資産		
有形固定資産		
土地	383,998	383,998
その他（純額）	315,168	297,927
有形固定資産合計	699,166	681,926
無形固定資産		
その他	28,540	31,724
無形固定資産合計	28,540	31,724
投資その他の資産		
投資有価証券	185,870	142,357
その他	73,719	68,810
貸倒引当金	△50,659	△50,628
投資その他の資産合計	208,931	160,538
固定資産合計	936,638	874,189
資産合計	3,743,606	4,377,429
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	843,667	921,095
短期借入金	—	600,000
未払法人税等	21,386	10,350
未成工事受入金	187,724	119,636
完成工事補償引当金	51,900	39,200
その他	98,513	37,974
流動負債合計	1,203,191	1,728,256
固定負債		
繰延税金負債	22,996	9,639
その他	40,107	48,093
固定負債合計	63,104	57,732
負債合計	1,266,296	1,785,989

（単位：千円）

	前事業年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成28年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	849,500	849,500
資本剰余金	625,900	625,900
利益剰余金	952,561	1,096,846
自己株式	△502	△502
株主資本合計	2,427,458	2,571,743
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	49,852	19,696
評価・換算差額等合計	49,852	19,696
純資産合計	2,477,310	2,591,440
負債純資産合計	3,743,606	4,377,429

（2）四半期損益計算書  
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成26年7月1日 至平成27年3月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成27年7月1日 至平成28年3月31日）
売上高		
完成工事高	4,218,785	4,193,787
不動産事業等売上高	23,361	23,521
売上高合計	4,242,146	4,217,308
売上原価		
完成工事原価	3,825,015	3,802,586
不動産事業等売上原価	8,525	8,476
売上原価合計	3,833,541	3,811,062
売上総利益		
完成工事総利益	393,769	391,200
不動産事業等総利益	14,835	15,045
売上総利益合計	408,605	406,245
販売費及び一般管理費	185,782	207,960
営業利益	222,823	198,285
営業外収益		
受取利息	85	155
受取配当金	896	620
雑収入	1,113	1,128
営業外収益合計	2,095	1,904
営業外費用		
支払利息	2,938	2,865
支払保証料	771	712
営業外費用合計	3,709	3,578
経常利益	221,208	196,611
特別利益		
固定資産売却益	596	1,600
特別利益合計	596	1,600
特別損失		
固定資産売却損	—	131
固定資産除却損	—	1,275
特別損失合計	—	1,406
税引前四半期純利益	221,805	196,805
法人税等	22,445	18,241
四半期純利益	199,359	178,564



（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。